

設 立 趣 旨 書

10数年前までは市が音頭を取って市民活動団体の活動発表の場作りを年1回開催していました。

この発表会は市民活動団体が自分達の団体以外の団体と知り合える良い機会であったし多くの出会いを作って貰えた。

また 其々の団体の会員増強に大いに役立っていました。

市の事業が終了した後は、市民活動団体の中の有志数団体が自然と連携をとり自分達で継続して行こうと合意して「生きがい発見塾」は発足しました。

その後、現在まで十数年間は「生きがい発見塾」と銘打った市民活動団体の集合体として年1回の「仲間づくり相談会」を実施して来ています。

市の介入が無くなってからは参加団体から参加費を徴収して賄っていましたが「お金を払ってまで」という弱小団体は1つ2つと「発見塾」から遠ざかって行き現在は50数団体になっています。

市内には会員数2、3人で活動している小さな団体から会員数数十人で活動している大きな団体まで300以上あります

また仲良しクラブから環境整備や平和そして大舞台で音楽演奏をする楽団まで種々雑多です。

今までは参加費を捻出でき、会員を増やしたい団体がメインに相談会に参加していました。

今後はもっと多くの団体に参加の機会を創り出し、会員募集だけで無く市民活動団体同士の相互理解と連携を密にして行きたい。

特定非営利活動法人には活動報告を含めた情報公開が義務付けられています。

えびな生きがい発見塾の活動の透明性や公平性を周知する事により地域からの信頼度を高め、市民活動をしている大小様々種々雑多な市民活動団体の参加と、地域住民の各団体への入会を促進しようと考え、特定非営利活動法人を設立する事にしました。

自分探し相談会はビナレッジの協力のもと「赤ちゃんからお年寄り」まで誰もが楽しめる相談会にしたい。

そして一人でも多くの地域住民が自分の「イキガイ」を発見出来、楽しく暮らせる地域にしたい。

令和 7 年 11 月 23 日

法人の名称 特定非営利活動法人 えびな生きがい発見塾

設立代表者 和知 博